



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月14日

上場会社名 株式会社 コピキタスAIコーポレーション  
 コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous-ai.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 勝大

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 長谷川 聡

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 2018年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	508	7.1	28		26		36	
2018年3月期第1四半期	547	135.0	64		62		83	

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 19百万円 ( %) 2018年3月期第1四半期 75百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	3.49	
2018年3月期第1四半期	7.98	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	3,100	2,642	85.2
2018年3月期	3,284	2,648	80.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 2,640百万円 2018年3月期 2,639百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		0.00	0.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,037	9.4	147		147		141		13.50
通期	2,427	3.3	4	1.1	19	54.8	28		2.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	10,452,000 株	2018年3月期	10,426,000 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	45 株	2018年3月期	45 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	10,435,724 株	2018年3月期1Q	10,419,176 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における売上高は508,516千円、2018年5月14日公表の通期業績予想に対し21.0%の達成率となり、概ね当初の見込み通りに推移しております。

また、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントのうち、「コネクティビティ事業」をセキュリティ関連ソフトウェア製品に関する活動領域を広げることに伴い「コネクティビティ&セキュリティ事業」にセグメント名を変更いたしました。

なお、2018年7月1日付で子会社であった株式会社エーアイコーポレーションを吸収合併したことに伴いソフトウェアディストリビューション事業は、当社に属する事業となりました。

「コネクティビティ&セキュリティ事業」は、Internet of Things(モノのインターネット)向けの組込みネットワークソフトウェアおよびセキュリティ関連ソフトウェア製品の開発及び販売等に関するセグメントであります。

「組込みソフトウェア事業」は、データベース関連、高速起動関連等のデバイス組込み用ソフトウェアの単一製品の開発及び販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、海外ソフトウェアの輸入販売、テクニカルサポート、及びカスタマイズ開発に関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、株式会社エムにおける、組込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

セグメント及び分野別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	分野	当第1四半期連結累計期間		前第1四半期連結累計期間	
		売上高(注1) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注1) (千円)	売上割合 (%)
コネクティビティ&セキュリティ事業		61,541	12.1	95,361	17.4
組込みソフトウェア事業	データベース関連	35,082	6.9	28,968	5.3
	高速起動関連	55,011	10.8	45,527	8.3
	小計	90,094	17.7	74,495	13.6
ソフトウェアディストリビューション事業		258,493	50.8	289,790	53.0
ソフトウェアサービス事業		98,387	19.4	87,581	16.0
合計		508,516	100.0	547,230	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

■コネクティビティ&セキュリティ事業

コネクティビティ&セキュリティ事業の売上高は61,541千円(前年同四半期比35.5%減)、セグメント損失は34,130千円(前年同四半期は35,776千円の損失)となりました。

コネクティビティ&セキュリティ事業の売上高はスマートエネルギー関連の案件等において「Ubiquitous Network Framework」等に関する受託開発売上及び車載機器案件において「Ubiquitous Securus」に関する契約時一時金売上を計上いたしました。また、既存顧客との案件での「Ubiquitous USB Host」「Ubiquitous DTCP-IP」の受託開発売上等を計上いたしました。

2018年4月には、ルネサスエレクトロニクス社のセキュリティ機能搭載マイコンRX65N対応のセキュアIoT機器開発キットを発売したことを発表いたしました。また、BluetoothとWi-Fiのワンストップソリューション「ComboConnect」のIoT機器向けFirewall対応版を販売したことを発表いたしました。

■組込みソフトウェア事業

組込みソフトウェア事業の売上高は90,094千円(前年同四半期比20.9%増)、セグメント利益は19,244千円(前年同四半期比393.3%増)となりました。

データベース関連は、車載機器、産業機器等の既存顧客からのロイヤルティ売上等を中心に計上いたしました。

高速起動関連は、車載機器の既存顧客からのロイヤルティ売上等を中心に計上いたしました。引き続きカーナビゲーションシステム等車載向けの端末を中心に、複数社との間で大・中規模案件の研究開発、及び商品化に向けた新規案件の受注も含めた実装を継続しており、また、車載機器向けに加えて一般消費者への電子機器向けの評価や一部量産製品からのロイヤルティを獲得するなど、海外顧客の案件対応も進めております。

2018年4月には、「Ubiquitous QuickBoot」をインテル社のx86アーキテクチャApollo Lakeに対応したことを発表いたしました。

#### ■ソフトウェアディストリビューション事業

ソフトウェアディストリビューション事業の売上高は258,493千円(前年同四半期比10.8%減)、のれん償却額26,580千円を含めた、セグメント損失は22,414千円(前年同四半期は20,170千円の損失)となりました。

ワイヤレス製品では、車載機器等の既存顧客から「Blue SDK」(Bluetoothプロトコルスタック)のロイヤルティ売上、受託開発売上等を計上いたしました。

BIOS製品では、OA/FA機器の既存顧客から「Insyde H20」(「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ベースBIOS)のロイヤルティ売上、受託開発売上等を計上いたしました。

品質向上支援ツール製品では、車載機器、医療機器等の既存顧客から「CodeSonar」(ソフトウェアの動的不具合をソースコードで静的に検出することができる解析ツール)やECU関連開発ツールなど年間ライセンスのリピート売上及び新規顧客からの年間ライセンス及びサポート売上等を計上いたしました。

また、複数の新規顧客との間でドライバーモニタリングシステム「CoDriver」の契約時一時金等の売上を計上いたしました。

その他、オンデバイスネットワーク機器管理用ソフトウェアなど多数の取扱い製品より、新規、既存顧客からのロイヤルティ売上等を計上いたしました。

#### ■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業の売上高は98,387千円(前年同四半期比12.3%増)、のれん償却額25,958千円を含めた、セグメント利益は8,924千円(前年同四半比13.5%減)となりました。

ソフトウェアサービス事業は、既存顧客との各種受託開発売上、車載機器向けの「YOMIデータ」コンテンツに関するライセンス使用料売上等を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高508,516千円(前年同四半期比7.1%減)、営業損失28,375千円(前年同四半期は64,626千円の損失)、経常損失26,924千円(前年同四半期は62,744千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失36,506千円(前年同四半期は83,245千円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、2,123,912千円(前連結会計年度末比40,062千円減)となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、976,685千円(前連結会計年度末比143,549千円減)となりました。その主な要因は、投資有価証券やのれんの減少によるものであります。

#### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、366,381千円(前連結会計年度末比167,613千円減)となりました。その主な要因は、買掛金や未払法人税等の減少によるものであります。

#### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、92,209千円(前連結会計年度末比9,767千円減)となりました。その主な要因は、繰延税金負債の減少によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、2,642,007千円(前連結会計年度末比6,230千円減)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	954,957	1,048,266
受取手形及び売掛金	685,795	473,191
有価証券	400,000	400,000
商品及び製品	5,801	40,220
仕掛品	8,314	10,491
前払費用	60,703	66,925
その他	48,402	84,816
流動資産合計	2,163,974	2,123,912
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	971	943
工具、器具及び備品(純額)	2,755	4,045
有形固定資産合計	3,726	4,988
無形固定資産		
ソフトウェア	20,196	28,199
のれん	736,797	684,257
無形固定資産合計	756,993	712,457
投資その他の資産		
投資有価証券	201,542	126,218
差入保証金	56,209	56,209
繰延税金資産	61,143	35,790
その他	40,618	41,021
投資その他の資産合計	359,513	259,239
固定資産合計	1,120,234	976,685
資産合計	3,284,209	3,100,597

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	185,405	121,100
未払金	74,913	41,066
未払費用	25,135	12,072
未払法人税等	85,489	7,030
未払消費税等	48,597	21,666
前受金	100,917	109,398
その他	13,536	54,045
流動負債合計	533,994	366,381
固定負債		
繰延税金負債	12,093	2,500
退職給付に係る負債	47,882	47,704
資産除去債務	42,000	42,004
固定負債合計	101,976	92,209
負債合計	635,971	458,590
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,470,980	1,480,830
資本剰余金	1,440,980	1,450,830
利益剰余金	△300,964	△337,471
自己株式	△52	△52
株主資本合計	2,610,943	2,594,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,955	46,101
その他の包括利益累計額合計	28,955	46,101
新株予約権	8,339	1,769
純資産合計	2,648,237	2,642,007
負債純資産合計	3,284,209	3,100,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	547,230	508,516
売上原価	290,404	258,128
売上総利益	256,825	250,387
販売費及び一般管理費		
役員報酬	24,774	28,643
給料及び手当	88,455	99,167
法定福利費	17,911	15,467
賞与引当金繰入額	20,380	—
退職給付費用	4,562	2,237
広告宣伝費	4,533	6,330
のれん償却額	52,539	52,539
不動産賃借料	13,614	13,071
支払手数料	54,526	23,215
研究開発費	12,275	11,870
その他	27,876	26,219
販売費及び一般管理費合計	321,451	278,763
営業損失(△)	△64,626	△28,375
営業外収益		
受取利息	0	38
受取配当金	671	793
為替差益	1,209	618
営業外収益合計	1,881	1,450
経常損失(△)	△62,744	△26,924
特別損失		
固定資産除却損	—	97
減損損失	651	—
投資有価証券売却損	—	50
特別損失合計	651	147
税金等調整前四半期純損失(△)	△63,395	△27,072
法人税、住民税及び事業税	11,856	1,203
法人税等調整額	7,992	8,230
法人税等合計	19,849	9,434
四半期純損失(△)	△83,245	△36,506
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△83,245	△36,506



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純損失(△)	△83,245	△36,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,337	17,146
その他の包括利益合計	7,337	17,146
四半期包括利益	△75,907	△19,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△75,907	△19,360

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(連結納税制度の適用)

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。